

TRANS R VALVE

トランス R バルブ



圧力損傷を抑え、安定した流体制御を叶えるエルボー型バルブ。

トランス R バルブは「PUSHKUN クリーン・システム」の性能を最大化する専用バルブで、耐久性に優れた鋼材を採用しています。液だまりがなく、熱水や蒸気洗浄後も焼付やカジリが発生せず、常に円滑な運用が可能です。内部コーンはエルボー設計で、安定した圧力制御を実現。バリエーションは3～5WAYまで揃え、手動で操作するハンドタイプとエアで自動操作できるオートタイプの2種類をご用意。複雑なラインでも流体を自在に制御でき、作業効率と製品の安定供給をサポートします。また日常の保守作業も簡単で、手間をかけずに清潔なラインを維持できるため、現場運用の負担を大幅に軽減します。

導入のメリット



最適な流体制御設計

エルボー形状の内部構造で、圧力損失を抑え安定した流体制御を実現。



多方向ラインに制御対応

1つの流れを最大4方向に分岐・制御可能。流体の流れを自在にコントロール。



システムの連携最適化

PUSHKUN クリーン・システムの効果を最大限に引き出す重要ユニット。



簡単メンテナンス

ハンドタイプは工具不要で簡単に分解洗浄が可能。保守作業をスムーズに。

トランス R バルブの種類： 3～5 WAY

正面図	平面図	
	1つの流れを2つの方向に振分け	1つの流れを2つの方向に振分け
	3 WAY 90°	3 WAY 180°
	1つの流れを3つの方向に振分け	1つの流れを4つの方向に振分け
	4 WAY	5 WAY

SIZE

1～3S
 その他サイズは要相談となります。

材質について

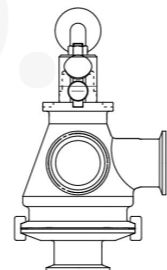
バルブ本体
 バルブコーン
 本体カバー
 ▼
 SUS316L

コーンライナー
 エンドスラストリング
 キャップシール
 ▼
 PTFE(テフロン)

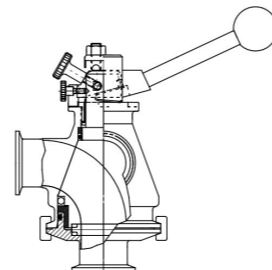
Oリングは、下記からご指定下さい。
 (1) シリコン (2) EPDM
 (3) NBR (4) FKM(フッ素ゴム)

3WAYの図面

90°タイプと180°タイプの2仕様をご用意。



3 WAY 90°



3 WAY 180°

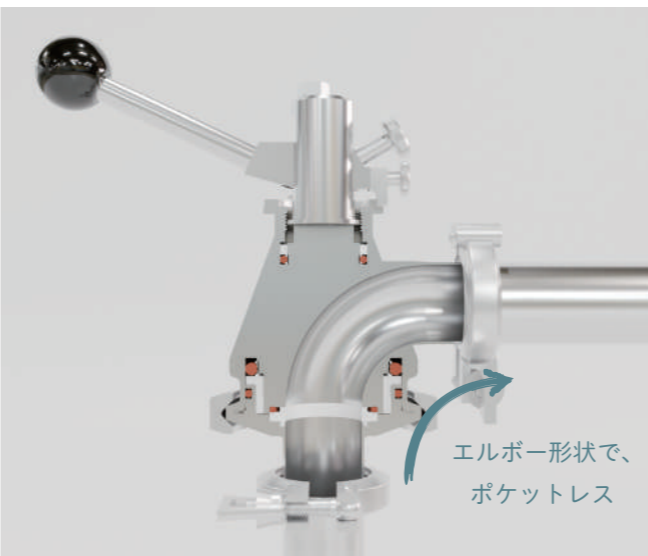
トランス R バルブの仕組み (画像はハンドタイプ3WAY 90° 断面図)

操作方法 ハンドタイプは手動ハンドルで位置決め、オートタイプはエアアクチュエータで自動制御。

構造上の特徴

ハンドル操作により位置決めが解除されると同時に、回転バルブが約0.3mm下方へ押し下げられ、本体とのテーパ部に微小な隙間を形成。
 →カジリを防止し、回転トルクを低減。

位置決め後はOリングの弾性でテーパ部を密閉し、確実なシール性能を確保します。



エルボー形状で、ポケットレス

ハンドタイプ(手動)

手動操作で流れ方向を切り替えるタイプです。工具を使用せず、容易に分解・洗浄が可能です。また、固定位置LS付きやジャケット付きなど、特殊仕様にも対応しています。



3 WAY
 1 流路を 2 方向へ切替可

4 WAY
 1 流路を 3 方向へ切替可

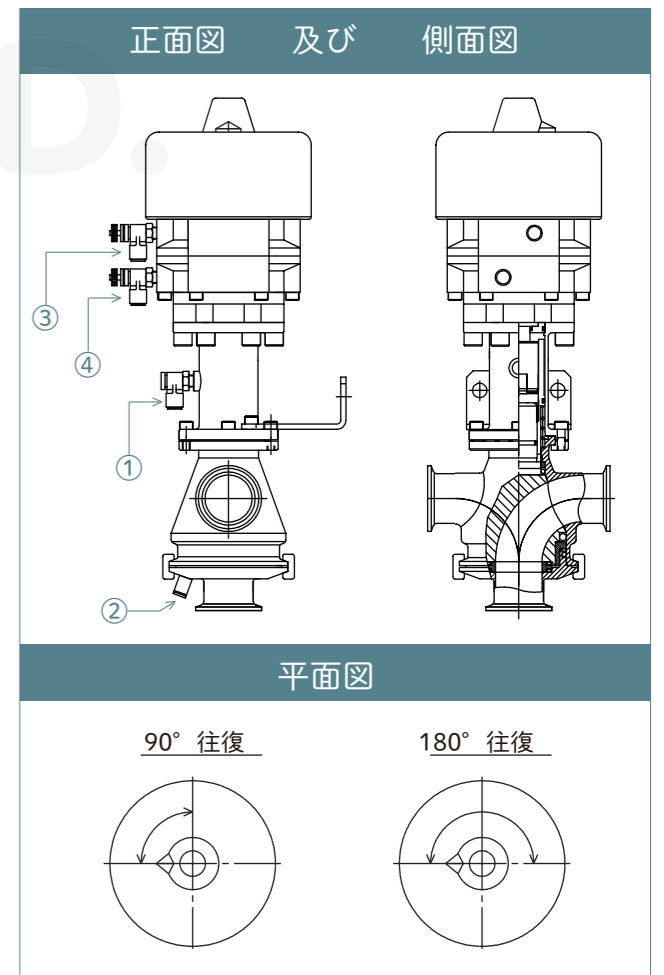
5 WAY
 1 流路を 4 方向へ切替可

オートタイプ(自動)

エアアクチュエータによってバルブコーンを自動で回転させ、流れ方向を切り替えます。自動化により、操作の手間を軽減し、安定した切替動作が可能です。



3 WAY
 1 流路を 2 方向へ切替可



※インデックスタイプのエアアクチュエータは現在、生産中止しております。これに伴い、オートタイプ「4WAY」および「5WAY」の製作は対応いたしかねます。

動作手順

- ②排気 ①圧力エア供給 本体と回転バルブのテーパ部に微小の隙間を作る。カジリ防止と回転トルクの減少効果。
- ③ 又は ④圧力エア供給 バルブ切り替え。
- ①排気 ②圧力エア供給 回転バルブを本体側に押し上げて保持。テーパ部の機密性お高め液漏れを防止。